

※入学試験の英語試験でD判定の者は**必修科目**となります。

科目コーディネータ (科目責任者)	Prof. NISHIZUKA, Satoshi		問合せ先	ext 5685				
科目コーディネータ所属	Biomedical research and Development ,Institut of Biomedical Sciences		連絡先	snishizu@iwate-med.ac.jp				
講義場所	-							
区分等	区分	Lecture	回数	8	単位	1	配当年次	1・2
担当教員	Satoshi Nishizuka, MD, PhD (Division of Biomedical Research & Development, Professor)							
教育成果 (アウトカム)	教育成果						該当するディプロマポリシー	
	<p>The objective of this course is to establish an attitude for communication in English. Compose of theoretical thoughts that are more important than simple translation to English from the native Japanese language.</p> <p>英語でのコミュニケーションへ向かう姿勢を確立する。日本語から英語への翻訳以上に重要である論理的思考を構築する。</p>						1,2,4,6,7	
達成目標							対象講義	
	(1)	Explain what meme is. ミームとは何かを説明できる。				1		
	(2)	Join commnucation in English. 英語でのコミュニケーションに参加できる。				2		
	(3)	Explain why medical English is needed. 医学英語の必要性を説明できる。				3		
	(4)	Explain theoretical thoughts in English. 医学英語を使った論理的思考の説明ができる。				4		
	(5)	Explain a language from physiological viewpoints. 言語を生理学の視点から説明できる。				5		
	(6)	Explain how a language develops with professional terms. 言語がどのように発達するかを医学的に説明できる。				6		
	(7)	Explain about bilinguals. 多言語話者について説明できる。				7		
(8)	Discuss about literatures of Richard Dawkins. リチャード・ドーキンスの著作について議論できる。				8			
資格取得等	Credit 単位取得							
成績評価方法	<p>【2021年度以降の入学学生】 受講票により総合的に評価する。成績は、ABCD (A:100～80点、B:79～70点、C:69～60点、D:59～0点) の4段階評価とし、ABC (60点以上) を合格とする (60点未満は再提出)。</p> <p>【2020年度までの入学学生】 出席、レポートなどにより総合的に評価する。</p>							
特記事項	<p>各講義に対する事前事後学修は4時間程度を要し、内容は担当教員に確認すること。 受講票の記載が不十分な場合は、担当教員がコメントをつけて返却するので、期日までに再提出すること。 講義資料、課題提出に関しては、Web Classを活用し、講義動画をe-learningシステムで配信する。</p> <p>【2021年度以降の入学学生】 受講後2週間以内に「受講票」をWeb Classにアップロードすること。なお、講義を欠席した場合やオンデマンド形式の講義、秋入学者については、e-learningシステムから講義動画を視聴し、別途指定する期限までにWeb Classにアップロードすること。</p> <p>【2020年度までの入学学生】 講義の欠席は履修手帳で管理する。講義を欠席した場合は、e-learningシステムから講義動画を視聴し、別途指定する期限までに「受講票」をWeb Classにアップロードすること。</p>							
教科書・参考書	<p>"The Selfish Gene" by Richard Dawkins. リチャード・ドーキンス著、「利己的な遺伝子」</p>							

月日	曜日	時限	内容/到達目標	担当教員	講義場所
9月28日	土	3	(1) Language as a meme (ミームとしての言語) To understand the potential role of meme in the context of evolution. 進化の過程におけるミームの役割を理解する。	西塚哲 (医療開発研究部門)	Zoom
		4	(2) English as a tool for communication (コミュニケーションツールとしての英語) To discuss how you communicate when you speak a language in a comfortable or uncomfortable manner. 何かの言語を話せる時、話せない時、いずれの場合でもどのようにコミュニケーションが可能か議論する。		
10月5日	土	3	(3) When English communication is needed (英語でのコミュニケーションが必要な時) To think how you need English as a medical professional. 医学の専門家として英語はどのように必要なか考える。	西塚哲 (医療開発研究部門)	Zoom
		4	(4) Theoretical thinking in your language (母国語での論理的思考) To find out the connection between your thinking and language. 思考と言語の関係性を明らかにする。		
10月26日	土	3	(5) Physiology of a language (言語の生理学) To say your phone number in English. Why difficult? 電話番号を英語で言ってみる。難しいのはなぜなのか。	西塚哲 (医療開発研究部門)	Zoom
		4	(6) Cognitive development (認知発達) To learn how your language skill has been formed in a cognitive development. 認知発達の過程で言語がどのように形成されてきたのか学ぶ。		
11月2日	土	3	(7) Bilingual brain (バイリンガルの脳) To see how bilinguals use their languages. バイリンガルはどのように言語を操るのか検証する。	西塚哲 (医療開発研究部門)	Zoom
		4	(8) Richard Dawkins (リチャード・ドーキンス) To identify yourself, your language, genes, and meme. 自分自身、自分の言語、自分の遺伝子、およびミームについて考える。		